

第18回日本クリティカルケア看護学会学術集会

『おらが自慢大会』

produce by Michimata



優秀部署

総投票数 85票

【臨床部門】

① 14票！

公立陶生病院
集中治療室

おらが自慢 私たちは「集中治療」の壁を超えていく。
公立陶生病院 集中治療室

「早期リハビリ」はもう当たり前。
私たちは、その先へ。

日本クリティカルケア看護学会 第18回学術集会 おらが自慢

金陶生病院 陶生病院
Intensive Care Unit

お問い合わせ 059-221-1111

Facebook Instagram Twitter

これが私たちの「NEW NORMAL」

ICUでの早期リハビリ

- ・リハビリ専従看護師がNewリハビリを全例に実施。全ての入室患者と共にリハビリ目標を設定している。
- ・今日のリハビリの内容や様子を記載した「リハビリ通信」を発行。

年間発行枚数：220枚

患者と共に目標設定している様子

人工呼吸器装着中のリハビリの様子

ECMO装着中のリハビリの様子

病棟とのリハビリ連携

ICUを退室した人工呼吸器装着患者や、重症患者のリハビリテーションに積極的に参加。ICU退室後も質の高いリハビリをシームレスに提供できるように連携している。

「リハビリだより」を使ってICUの状況を病棟看護師と共有している。

実際のリハビリ状況

ICU病棟と病棟看護師、理学療法士が連携している様子

ICU退室後の身体機能評価

ICUを退室した患者・家族のもとへ後日訪問し、身体機能評価を実施している。また、睡眠状況や認知・精神機能等のPICSの評価も行っている。

2021年度 身体機能評価の件数：122例

作成したPICSのプリント

尾崎 Ozaki
救命・ICUと計13年間の臨床経験を引っ掛け、今年の4月にT-ICU入社。働き方は、じわじわと来る希望と汗流。担当の契約病院へのフォローはもちろん、無への追求にも手を抜かない!!

市村 Ichimura
救命・ICUと臨床経験は20年。その一方で、学会の評議員や委員長、DMAT隊員、書籍執筆などその活動は多岐にわたる。担当のJICAプロジェクトで最優秀賞とゴルフのベストスコア73に敵はない!!

社長の情報はここから見るんじやー!!

部長 森口 Moriguchi
集中ケア認定看護師、大学病院ICU・救命・大学教員。その豊富な経験と強力なリーダーシップを引っ掛ける。多岐にわたる活動は、緊急時・予備員としての能力・得意の同時進行と多能力・得意の立ち上がりで敵を倒すのぞき!!

行 Yuki
医療事務から看護師に、手術室・急患科・産科勤務を経てICUへ移った経験と看護師としての専門知識を使いこなすハイブリッドタイプ。笑顔の裏には激しいトレーニングの一面が!!

副部長 清水 Shimizu
救命看護認定看護師。救命・ICUでの臨床経験21年に加え、JICENS役員やDMAT隊員などから得る豊富な知識と経験を活かし、契約病院様との「連携」という名のパイプを築く。海外で鍛えた集中力で、抱った課題は逃さない!!

（株）T-ICU メディカルサポート部

キャリアチェンジがすていんジャー

私たちの勤務先は病院ではありません。遠隔医療サービスを提供する民間企業です。所属するメディカルサポート部は、5名全員が看護師として以前は病院で働いていました。臨床を懐かしと思うものの、我々は働く場所が変わっても自分達の培った豊富な知識と経験を活かし、会社として社会に貢献できることを知っています。株式会社T-ICUのビジョンは「世界中の人々に、最高の医療を」。私たちは企業看護師として、そのビジョンの実現に自分達のこれからの人生を重ね合わせた時、大きなキャリアチェンジを決心しました。自身のキャリアを、院内のみならず院外にも、そして日本のみならず世界にでも活かすことができる。これからも皆で忙しくも大きなキャリアを築いていきたいと思います。

第18回クリティカルケア看護学会学術集会「おらが自慢大会」

【その他部門】

① 25票！

（株）T-ICU